

東川橋巡り

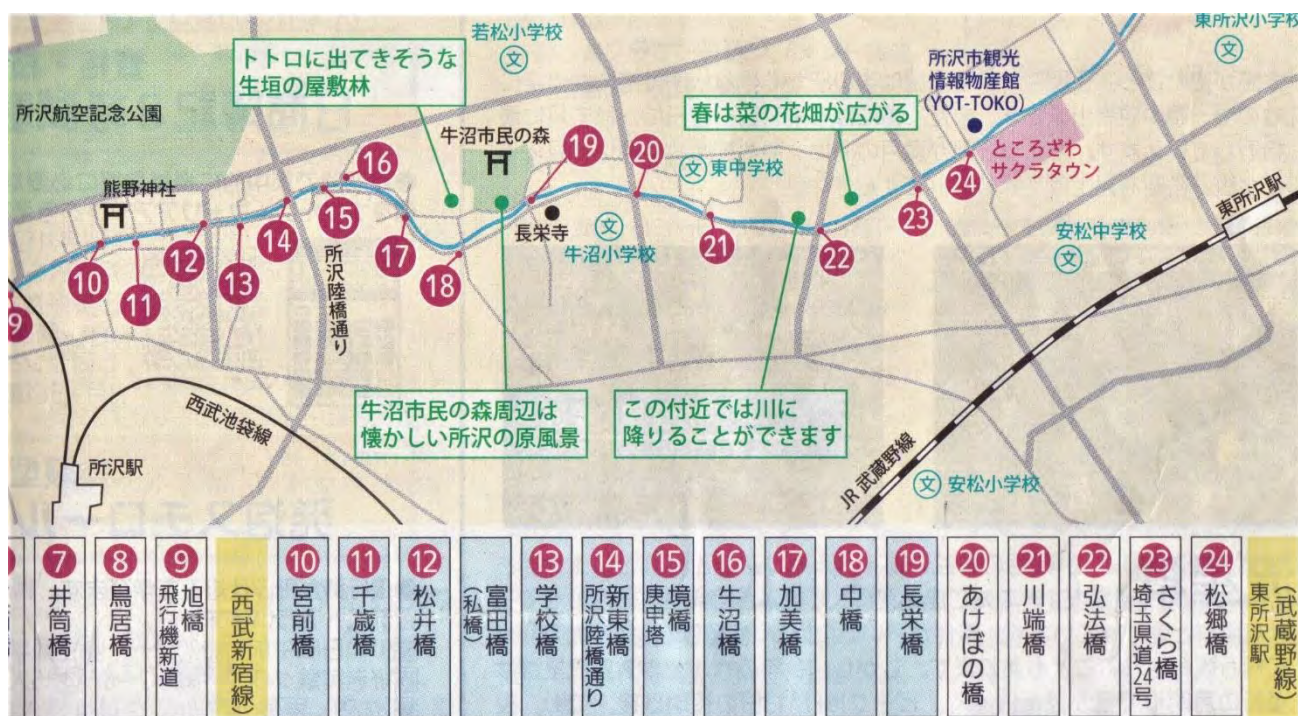
4月26日 記 大野 孝

□実施日 4月20日(木)

□コース 航空公園駅(9:40)⇒熊野神社⇒宮前橋、千歳橋、松井橋、学校橋、新東橋
境橋、牛沼橋、加美橋、中橋、長栄橋⇒長栄寺⇒うしぬま荘(トイレ)⇒
あけぼの橋、川端橋、弘法橋、さくら橋、松郷橋⇒観光物産館(12:00)

□参加者 21名

□案内説明者 Eグループ 國谷征治氏



翔びたつひろば 令和4年8月号より転載

東川の源流から終点(柳瀬川との合流点)までの沿川ウォークを5年前に実施しましたが、今回はこの川に架かる橋に焦点を当て、宮前橋から松郷橋までの15橋を巡りました。実施当日は4月にも拘わらず気温が上がり、夏日の暑い一日となりました。案内と説明役を生まれも育ちも地元の國谷さんをお願いし、航空公園駅前広場を出発、熊野神社を目指しました。

■熊野神社

創建は室町時代の文明年間〔1469～1480〕であり、現在の宮司で16代目。鈴木氏の先祖が紀州から勧請したともいわれています。

鳥居の大蛇の由来は、幕末の頃、境内のご神木に白蛇が住みついでいて、境内で遊んでいる子供が、これを見ると原因不明の高熱や病に罹ったので当時の宮司が鳥居に大蛇を巻いて

祈祷したら、白蛇が退散したとのことです。以後、村人が毎年 12 月 31 日に飾り付けをしていましたが現在は、12 月の第 2 日曜日に行われています。

松井地区にある神社は、熊野神社〔西新井町〕神明神社〔牛沼〕安松神社〔下安松〕桜木神社〔東新井町〕の四社があり、いずれも熊野神社の宮司が祭祀をしています。

下記橋名に付したマルヌキ数字は地図の数字に対応しています

■⑩〔宮前橋〕

熊野神社の三上宮司に聞いた話によると、その昔は土橋であって神社への参詣や畑仕事のための農道だったそうです。その後、三上製麺の工場ができてから現在の宮前橋になりました。

■⑪〔千歳橋〕

下新井（現在の西新井町、東新井町）この地区では、最も古くからある橋です。橋を渡ると右側に、室町時代に先祖が熊野神社を紀州から勧請したと伝えられる由緒ある鈴木家（以前に能面美術館があった）があります。

《所沢飛行場駅との関係について》

千歳橋を渡り南に進み坂道を登って行くと、旭町交差点（旧浦和街道）があり、信号を渡って、さらに進むと、西武池袋線の踏切を渡った所に、昭和 13 年に松井村駅ができました。その後、駅名が所沢飛行場駅に変更されました。当時は、この駅で下車して北に向かい千歳橋を渡って、飛行場に行くことができました。現在、駅のあった場所には、松井まちづくり協議会による当時の駅名を記した、ワインレッドの遺産認定標識が設置されています。

■⑫〔松井橋〕

この橋は、昭和 53 年（1978 年）4 月に所沢航空記念公園が完成した際に道路の拡張に伴い完成しました。〔松井橋〕の名称は、昭和 25 年（1950 年）に所沢市が誕生する以前は、所沢町、松井村、富岡村、山口村、小手指村、吾妻村の 1 町 5 ヶ村でした。松井村は、上安松、下安松、牛沼、下新井の 4 地区であり、安松と下新井から〔松井〕となりました。現在は、地名には残っていませんが、松井小学校、JA いるま野松井支店、等に使われています。

この橋を渡り南に進むと県道〔浦和街道〕と交わる手前の左側に、昔の国立陸軍病院（現在の所沢市民医療センター）がありました。当時の所沢飛行場駅の利用客は飛行場と病院に向かったものと思われます。

■⑬〔学校橋〕

明治 7 年（1874 年）3 月に松井村では、下安松の氏照院に安松学校と下新井の民家に下新井学校が誕生しました。その後、下新井学校は精華学校と名称が変わったが、明治 41 年（1908 年）4 月に安松学校と合併して、松井尋常小学校となり現在の松井小学校となりました。



この地には、今なお「学校橋」と「学校坂」の名が残されています。現在の橋は、平成 27 年（2015 年）3 月に完成したのですが橋の袂には、古来よりある「学校橋」の石碑と 3 代目の精華の梅の木に当時の面影を偲ぶことができます。

■⑭〔新東橋・東橋〕

今回の橋巡りでの収穫は、この東橋に出会えたことです。所沢陸橋通りの開設により完成した新東橋のすぐ手前にあり、昔からの生活道路として現在も使われており、橋のたもとにある八重桜は、毎年見事な花を咲かせています。

■⑮〔境橋〕

この橋を境にして、東側は牛沼地区で西側は下新井地区になり道路が境界になっているため「境橋」の名がつけられました。橋の袂には、古い石碑が残されています。因みに、下安松の柳瀬川と空堀川が合流する地点に架かっている橋も境橋であり、清瀬市と所沢市の境界線となっています。

■⑯〔牛沼橋〕

この橋は東川に架かっていない唯一の橋で、東川に流入する支流に、東川と並行して架かっています。

この後、長栄寺の境内を見学し、うしぬま荘で小休止を取った後、更に下流へ向かいました。途中、東川を横切って泳ぐ 5 匹の鯉のぼりの下で集合写真を撮り、モッコウバラやクレマチスが咲き競う垣根の小道を、少し疲れを感じながら歩きました。

桜の木々の間から、サクラタウンの建物が垣間見え、予定時刻の 12 時に目的地「所沢市観光情報・物産館（よっとこ）」に到着しました。

今回の担当 A グループ 谷、室井、中村、大舘、山田、黛、大野

